感染症発生動向調査
2020年第22週
（5月25日～5月31日）

京都市感染症週報

京都市感染症情報センター
（ 京都市衛生環境研究所 ）

http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000175159.html

◆ 今週のコメント

- **劇症型溶血性レンサ球菌感染症**の報告が1例（70歳代男性）ありました。症状はショック，肝不全，腎不全で，感染地域及び感染経路は不明です。本年の累積報告数は3例となりました。
- **侵襲性肺炎球菌感染症**の報告が1例（90歳代女性）あり，症状は発熱，咳，全身倦怠感，意識障害，肺炎，菌血症です。感染地域は国内で，感染経路は不明です。本年の累積報告数は16例となりました。
- **梅毒**の報告が2例（10歳代女性（第21週追加分）及び20歳代女性）ありました。本年の累積報告数は26例となりました。

  梅毒の感染経路はほとんどが性的接触です。不特定多数との性的接触を避け，コンドームの使用などの予防策をとってください。重症化及び感染拡大を防ぐためには早期発見，早期治療が非常に重要です。

  ○厚生労働省「梅毒に関するQ＆A」
  http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/seikansenshou/qanda2.html
- **感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は1.07（46例）となり，前週の0.77(33例）からわずかに増加しています。全国でも同様の傾向です。手洗いやうがいの励行，食品の十分な加熱，調理器具の消毒など予防に努めましょう。

◆ 今週のトピックス：＜新型コロナウイルス感染症＞

京都市では，第21週から2週続けて新型コロナウイルス感染症の報告例はありません。自粛要請が解かれ，徐々に普段の生活を取り戻しつつありますが，今後も再度の感染拡大を防ぐための継続的な対策が重要です。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- **二類：結核　2例（肺結核 1例，その他結核 1例，潜在性結核感染者 なし）うち喀痰塗抹陽性 1例**
- **五類：劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例**【1月以降の累積報告数 3例】
- **五類：侵襲性肺炎球菌感染症 1例**【1月以降の累積報告数 16例】
- **五類：梅毒 3例**【1月以降の累積報告数 26例】

定点把握の主な感染症

（市内定点数　インフルエンザ定点69，小児科定点43，眼科定点10，基幹定点1）

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	0．01	1
小児科 （降順5位まで）	①　感染性胃腸炎	1．07	46
	②　A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0．51	22
	②　突発性発しん	0．51	22
	④　手足口病	0．12	5
	⑤　水痘	0．05	2
眼科	流行性角結膜炎	0．20	2

【次ページ以降の主な内容】

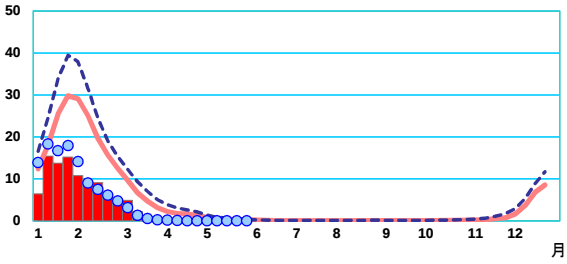
発生状況の概況グラフ / 発生状況地図 / 今週のトピックス：＜新型コロナウイルス感染症＞
付表（疾病，行政区別報告数 / 年齢階級，疾病別報告数 / 週，疾病別報告数）

（ 注 ）京都市のデータは，2020年6月3日現在の報告数で，全国の還元データと若干異なる場合があります。
また，本情報での患者数は，届出医療機関所在地での集計で，患者の住所を示すものではありません。
※ 感染地域及び感染経路については推定を含みます。

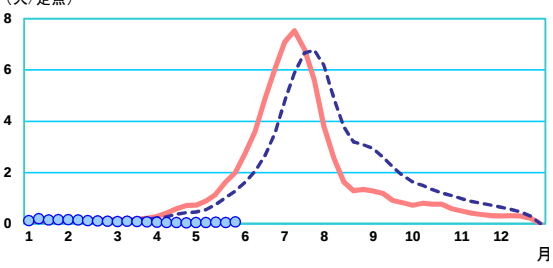
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（2020年）

京都市_本年　京都市_過去５年平均値
全国_本年　全国_過去５年平均値

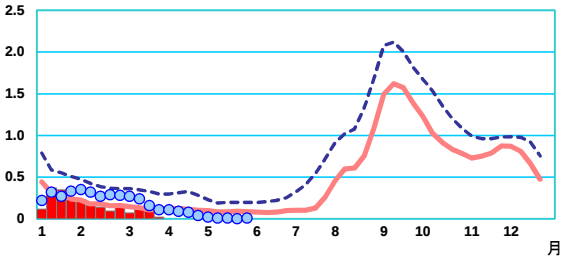
インフルエンザ



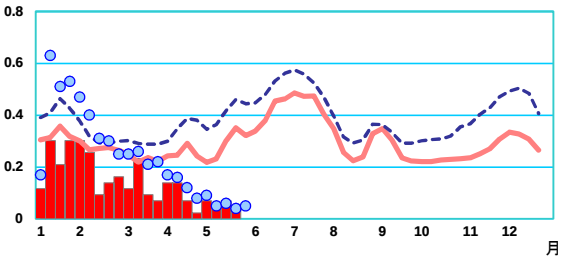
手足口病



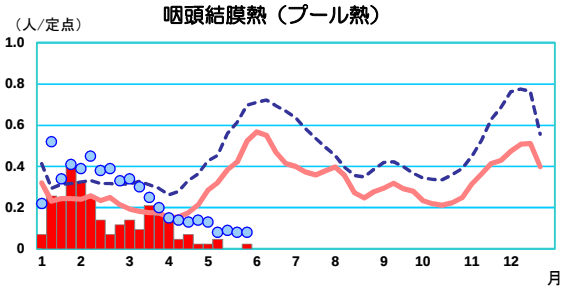
RSウイルス感染症



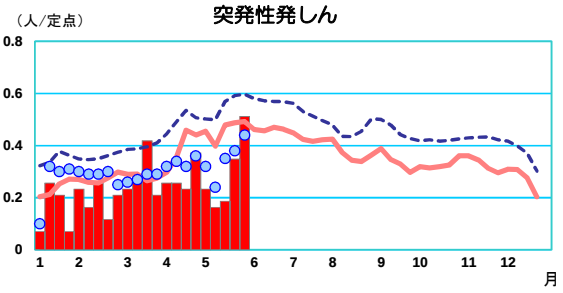
伝染性紅斑（りんご病）



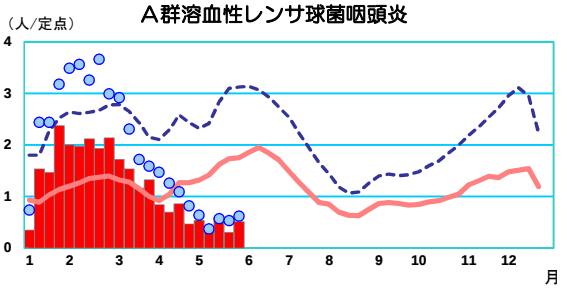
咽頭結膜熱（プール熱）



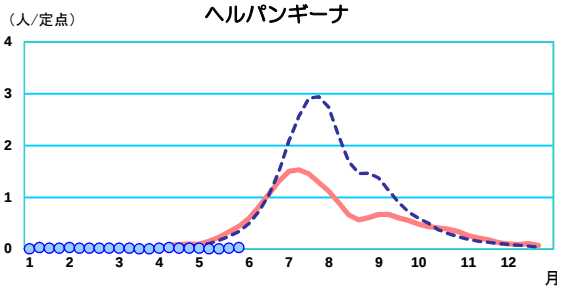
突発性発しん



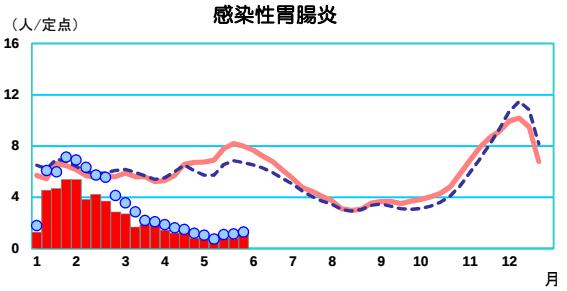
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



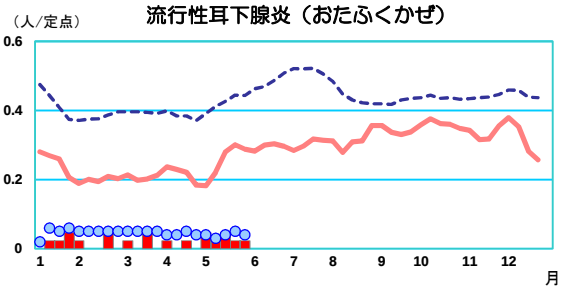
ヘルパンギーナ



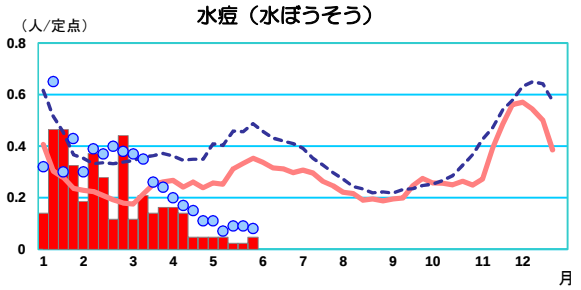
感染性胃腸炎



流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）



水痘（水ぼうそう）



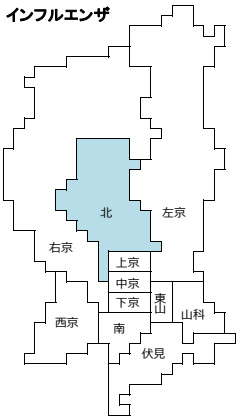
インフルエンザ及び小児感染症の発生状況地図　【２０２０年 第 22 週】

- 発生なし
- 発生あり
- 注意報
- 警報

（注意報及び警報の基準値は感染症右側に表示（「-」は設定なし））

※定点医療機関の所在地に基づいた集計結果となっています。
したがいまして，定点当たり報告数は医療機関の「立地条件」や「規模の大小の影響を受ける場合がありますので，ご注意ください。

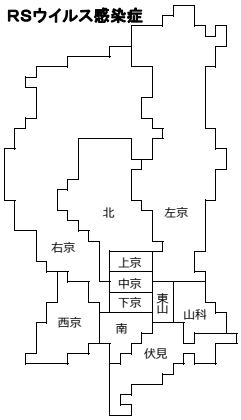
インフルエンザ



警報開始 30
警報終息 10
注意報 10

京都市 0.01	
北	0.14
上京	0
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0
下京	0
南	0
右京	0
伏見	0
西京	0

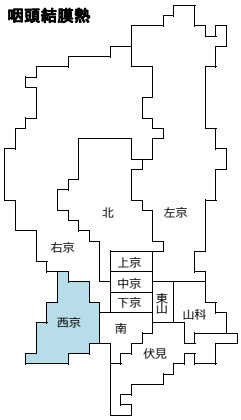
RSウイルス感染症



警報開始 －
警報終息 －
注意報 －

京都市 0.00	
北	0
上京	0
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0
下京	0
南	0
右京	0
伏見	0
西京	0

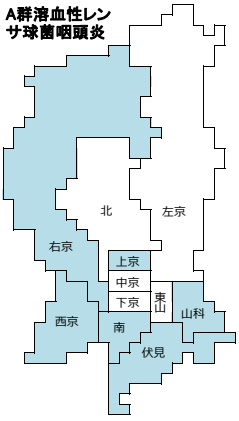
咽頭結膜熱



警報開始 3
警報終息 1
注意報 －

京都市 0.02	
北	0
上京	0
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0
下京	0
南	0
右京	0
伏見	0
西京	0.20

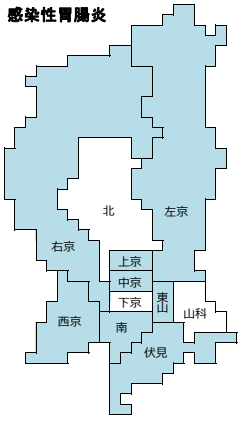
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



警報開始 8
警報終息 4
注意報 －

京都市 0.51	
北	0
上京	0.33
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0.60
下京	0
南	2.00
右京	1.80
伏見	0.14
西京	0.40

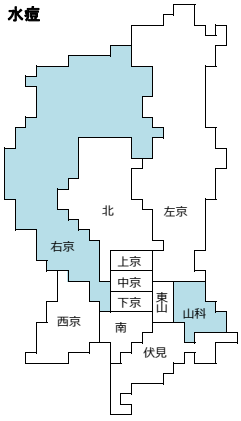
感染性胃腸炎



警報開始 20
警報終息 12
注意報 －

京都市 1.07	
北	0
上京	1.33
左京	1.75
中京	0.33
東山	1.00
山科	0
下京	0
南	0.33
右京	0.80
伏見	3.14
西京	1.00

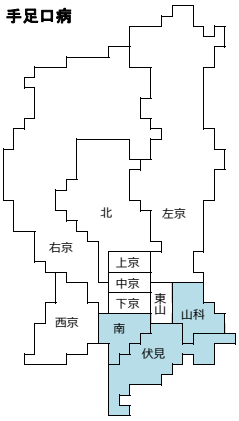
水痘



警報開始 2
警報終息 1
注意報 1

京都市 0.05	
北	0
上京	0
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0.20
下京	0
南	0
右京	0.20
伏見	0
西京	0

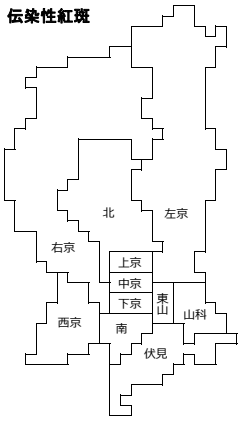
手足口病



警報開始 5
警報終息 2
注意報 －

京都市 0.12	
北	0
上京	0
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0.20
下京	0
南	1.00
右京	0
伏見	0.14
西京	0

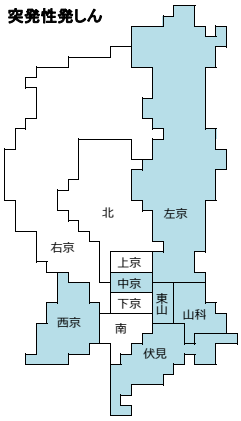
伝染性紅斑



警報開始 2
警報終息 1
注意報 －

京都市 0.00	
北	0
上京	0
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0
下京	0
南	0
右京	0
伏見	0
西京	0

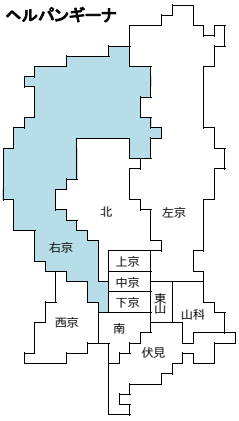
突発性発しん



警報開始 －
警報終息 －
注意報 －

京都市 0.51	
北	0
上京	0
左京	0.75
中京	0.67
東山	0.50
山科	0.60
下京	0
南	0
右京	0
伏見	1.71
西京	0.20

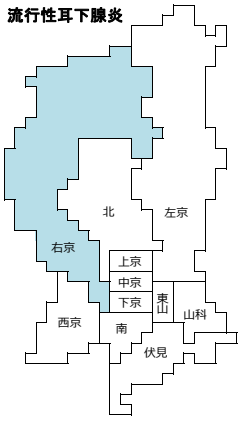
ヘルパンギーナ



警報開始 6
警報終息 2
注意報 －

京都市 0.02	
北	0
上京	0
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0
下京	0
南	0
右京	0.20
伏見	0
西京	0

流行性耳下腺炎



警報開始 6
警報終息 2
注意報 3

京都市 0.02	
北	0
上京	0
左京	0
中京	0
東山	0
山科	0
下京	0
南	0
右京	0.20
伏見	0
西京	0

第22週（5月25日～5月31日）トピックス：＜新型コロナウイルス感染症＞

京都市における第22週の新型コロナウイルス感染症の報告は無く，累積報告数は前週と変わらず248例となっています。第21週から2週続けて報告例はありません。自粛要請も解かれ，徐々に普段の生活を取り戻しつつありますが，今後も再度の感染拡大を招かないための継続的な対策が重要です。

「かからない」「うつさない」ためには以下の対策が重要です。

○「密集・密閉・密接」のいわゆる「三密」を避けるようにしましょう。

○手洗いが重要です。外出先から帰宅時や調理の前後，食事の前などこまめに石鹸と流水で 手を洗いましょう。

○ 咳をする場合には口や鼻をティッシュで覆うなど，咳エチケットを守りましょう。

なお，これから，夏を迎えるにあたり，感染拡大防止のための「新しい生活様式」を実践する中での，熱中症予防行動のポイントを環境省及び厚生労働省が公表しています（下図）。暑さを避けることや，こまめな水分補給など，通常の熱中症予防方法に加えて，マスクの着用については，気温が上昇するこれからの時期は，熱中症の恐れが高まるため，屋外で近くの人と十分な距離（2m）を確保できる場合にははずし，着用する際には，強い負荷の作業や運動を避けましょう。

さらに，日本小児科医会からは下記の理由から**「2歳未満の子どもにはマスクは不要でむしろ危険」**との提言も出されています。（ https://www.jpa-web.org/dcms_media/other/2saimimann_20200525.pdf ）

①乳児の呼吸器の空気の通り道は狭いので，マスクは呼吸をしにくくさせ，呼吸や心臓への負担になる。

②マスクそのものや嘔吐物による窒息のリスクが高まる。

③マスクによって熱がこもり熱中症のリスクが高まる。

④顔色や口唇色，表情の変化など，体調異変への気づきが遅れる。

（厚生労働省HPより）

参考情報

○厚生労働省では，新型コロナウイルス感染症に関する情報を掲載しています。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

○京都市では，新型コロナウイルス感染症の最新の動向を提供しています。

https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000268303.html

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2020年第22週

疾病,行政区別報告数　　2020年5月25日～2020年5月31日　　データ入手日:2020年6月3日

男女合計	インフルエンザ（※1）	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎（※2）	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎（※3）	感染性胃腸炎（※4）
北	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					
上京	－	－	－	1	4	－	－	－	－	－	－	－	－					
左京	－	－	－	－	7	－	－	－	3	－	－	－	－					
中京	－	－	－	－	1	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
東山	－	－	－	－	2	－	－	－	1	－	－							
山科	－	－	－	3	－	1	1	－	3	－	－	－	－					
下京	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－							
南	－	－	－	6	1	－	3	－	－	－	－							
右京	－	－	－	9	4	1	－	－	－	1	1	－	2					
伏見	－	－	－	1	22	－	1	－	12	－	－	－	－					
西京	－	－	1	2	5	－	－	－	1	－	－	－	－					
京都市計	1	－	1	22	46	2	5	－	22	1	1	－	2	－	－	－	－	－

疾病,行政区別定点当たり報告数

男女合計	インフルエンザ（※1）	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎（※2）	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎（※3）	感染性胃腸炎（※4）
北	0.14	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					
上京	－	－	－	0.33	1.33	－	－	－	－	－	－	－	－					
左京	－	－	－	－	1.75	－	－	－	0.75	－	－	－	－					
中京	－	－	－	－	0.33	－	－	－	0.67	－	－	－	－	－	－	－	－	－
東山	－	－	－	－	1.00	－	－	－	0.50	－	－							
山科	－	－	－	0.60	－	0.20	0.20	－	0.60	－	－	－	－					
下京	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－							
南	－	－	－	2.00	0.33	－	1.00	－	－	－	－							
右京	－	－	－	1.80	0.80	0.20	－	－	－	0.20	0.20	－	2.00					
伏見	－	－	－	0.14	3.14	－	0.14	－	1.71	－	－	－	－					
西京	－	－	0.20	0.40	1.00	－	－	－	0.20	－	－	－	－					
京都市計	0.01	－	0.02	0.51	1.07	0.05	0.12	－	0.51	0.02	0.02	－	0.20	－	－	－	－	－

※1　インフルエンザは，鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが，新型インフルエンザのうち，A/H1N1については含む。
※2　細菌性髄膜炎は髄膜炎菌，肺炎球菌，インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。
※3　クラミジア肺炎はオウム病を除く。
※4　感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3202

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2020年第22週

年齢階級，疾病別報告数

2020年5月25日～2020年5月31日

データ入手日:2020年6月3日

京都市 男女合計	年齢1 年齢2 年齢3 年齢4	総数 総数 総数 総数	～5ケ月 ～5ケ月 ～5ケ月 0歳	～11ケ月 ～11ケ月 ～11ケ月 1歳-	1歳 1歳 1歳 5歳-	2歳 2歳 2歳 10歳-	3歳 3歳 3歳 15歳-	4歳 4歳 4歳 20歳-	5歳 5歳 5歳 25歳-	6歳 6歳 6歳 30歳-	7歳 7歳 7歳 35歳-	8歳 8歳 8歳 40歳-	9歳 9歳 9歳 45歳-	10歳- 10歳- 10歳- 50歳-	15歳- 15歳- 15歳- 55歳-	20歳- 20歳- 20歳以上 60歳-	30歳- 30歳- 65歳-	40歳- 40歳- 70歳以上	50歳- 50歳-	60歳- 60歳-	70歳- 70歳以上	80歳以上
インフルエンザ (※1)	年齢1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
RSウイルス感染症	年齢3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
咽頭結膜熱		1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		22	1	－	3	2	3	3	3	1	1	2	1	1	－	1						
感染性胃腸炎		46	1	1	9	3	3	3	3	3	4	－	2	8	－	6						
水痘		2	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－						
手足口病		5	－	－	2	1	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－						
伝染性紅斑		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
突発性発しん		22	1	5	14	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
ヘルパンギーナ		1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
流行性耳下腺炎		1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－						
急性出血性結膜炎	年齢2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
流行性角結膜炎		2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	1	
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
クラミジア肺炎 (※3)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
感染性胃腸炎 (※4)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				

年齢階級，疾病別定点当り報告数

京都市 男女合計	年齢1 年齢2 年齢3 年齢4	総数 総数 総数 総数	～5ケ月 ～5ケ月 ～5ケ月 0歳	～11ケ月 ～11ケ月 ～11ケ月 1歳-	1歳 1歳 1歳 5歳-	2歳 2歳 2歳 10歳-	3歳 3歳 3歳 15歳-	4歳 4歳 4歳 20歳-	5歳 5歳 5歳 25歳-	6歳 6歳 6歳 30歳-	7歳 7歳 7歳 35歳-	8歳 8歳 8歳 40歳-	9歳 9歳 9歳 45歳-	10歳- 10歳- 10歳- 50歳-	15歳- 15歳- 15歳- 55歳-	20歳- 20歳- 20歳以上 60歳-	30歳- 30歳- 65歳-	40歳- 40歳- 70歳以上	50歳- 50歳-	60歳- 60歳-	70歳- 70歳以上	80歳以上
インフルエンザ (※1)	年齢1	0.01	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.01	－	－	－	－	－
RSウイルス感染症	年齢3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
咽頭結膜熱		0.02	－	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.51	0.02	－	0.07	0.05	0.07	0.07	0.07	0.02	0.02	0.05	0.02	0.02	－	0.02						
感染性胃腸炎		1.07	0.02	0.02	0.21	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.09	－	0.05	0.19	－	0.14						
水痘		0.05	－	－	－	0.02	－	－	－	－	－	－	0.02	－	－	－						
手足口病		0.12	－	－	0.05	0.02	0.02	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－						
伝染性紅斑		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
突発性発しん		0.51	0.02	0.12	0.33	0.05	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
ヘルパンギーナ		0.02	－	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
流行性耳下腺炎		0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.02	－	－	－						
急性出血性結膜炎	年齢2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
流行性角結膜炎		0.20	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.10	－	－	－	0.10	
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
クラミジア肺炎 (※3)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
感染性胃腸炎 (※4)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				

※1　インフルエンザは，鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが，新型インフルエンザのうち，A/H1N1については含む。
※2　細菌性髄膜炎は髄膜炎菌，肺炎球菌，インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。
※3　クラミジア肺炎はオウム病を除く。
※4　感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2020年第22週

週，疾病別報告数　　データ入手日:2020年6月3日

京都市　　男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ（※1）	2	1	–	–	–	1
RSウイルス感染症	–	–	–	–	–	–
咽頭結膜熱	1	1	2	–	–	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20	23	17	25	13	22
感染性胃腸炎	35	30	25	34	33	46
水痘	2	2	2	1	1	2
手足口病	3	1	4	2	5	5
伝染性紅斑	1	3	2	3	2	–
突発性発しん	16	10	7	8	15	22
ヘルパンギーナ	1	–	–	–	1	1
流行性耳下腺炎	–	2	1	2	1	1
急性出血性結膜炎	–	–	–	–	–	–
流行性角結膜炎	2	1	–	1	1	2
細菌性髄膜炎（※2）	–	–	–	–	–	–
無菌性髄膜炎	–	–	–	–	–	–
マイコプラズマ肺炎	–	–	–	–	–	–
クラミジア肺炎（※3）	–	–	–	–	–	–
感染性胃腸炎（※4）	–	–	–	–	–	–
合計	83	74	60	76	72	103

週，疾病別定点当たり報告数

京都市　　男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ（※1）	0.03	0.01	–	–	–	0.01
RSウイルス感染症	–	–	–	–	–	–
咽頭結膜熱	0.02	0.02	0.05	–	–	0.02
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.47	0.53	0.40	0.58	0.30	0.51
感染性胃腸炎	0.81	0.70	0.58	0.79	0.77	1.07
水痘	0.05	0.05	0.05	0.02	0.02	0.05
手足口病	0.07	0.02	0.09	0.05	0.12	0.12
伝染性紅斑	0.02	0.07	0.05	0.07	0.05	–
突発性発しん	0.37	0.23	0.16	0.19	0.35	0.51
ヘルパンギーナ	0.02	–	–	–	0.02	0.02
流行性耳下腺炎	–	0.05	0.02	0.05	0.02	0.02
急性出血性結膜炎	–	–	–	–	–	–
流行性角結膜炎	0.20	0.10	–	0.10	0.10	0.20
細菌性髄膜炎（※2）	–	–	–	–	–	–
無菌性髄膜炎	–	–	–	–	–	–
マイコプラズマ肺炎	–	–	–	–	–	–
クラミジア肺炎（※3）	–	–	–	–	–	–
感染性胃腸炎（※4）	–	–	–	–	–	–
合計	2.07	1.79	1.40	1.84	1.75	2.54

※1　インフルエンザは，鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが，新型インフルエンザのうち，A/H1N1については含む。

※2　細菌性髄膜炎は髄膜炎菌，肺炎球菌，インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3　クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4　感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。